



経営理念

「地元と共にあり、共に栄える」

当金庫は、相互扶助の精神のもとに協同組織金融機関としての社会的役割を全うすべく業務に邁進してきた結果、地域社会の発展に貢献するとともに、「信用」というかけがえのない財産を築くことができたものと信じています。

長期的に発展していくためには、信用金庫経営の原点に立ち返って、会員の皆さまからの支持と信頼関係を確立し、地域社会との共存共栄を図る必要があります。

永年の歴史に裏付けられた地域の皆さまからの「信用」を大切にしつつ、伝統を保ちながら時代をリードする「地域の金融機関」として積極的な経営を目指しています。

経営方針

金融活動を通じて、中小企業の発展及び地域の皆さまの豊かな暮らしに寄与することを経営目的としています。この目的を完遂するために、当金庫は金融業務の公共性に鑑み、信用の維持とサービスの実践に万全を期すことを基本方針としています。

地域金融機関としての使命を認識し、地域性と公共性に立脚し、自己責任原則を踏まえた健全な経営を基本におき、金庫経営を展開しています。

経営姿勢

社会的責任の遂行

当金庫は、金融を通じて中小企業の発展と地域の皆さまの繁栄に奉仕できますように努めています。

また、地域の皆さまのお役に立てることを願い、社会福祉の向上、青少年の健全育成、社会文化活動等を支援し、地域社会の発展に寄与しています。

民主的経営

当金庫は、信用金庫の原点を常に念頭におき、会員（出資者）・お客さまと職員の幸福を考え、広く地域の皆さまの声を反映し、公平にして調和のとれた経営に努めています。

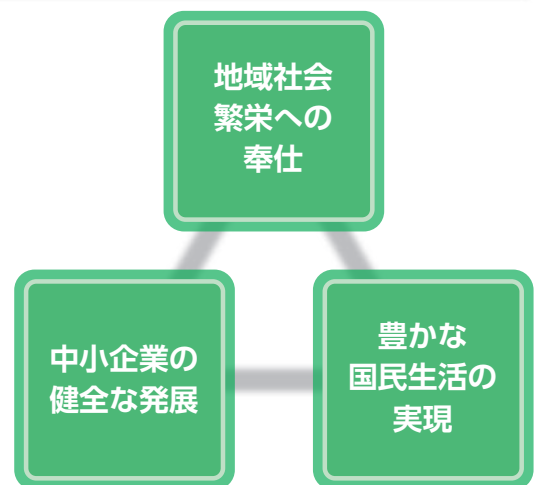
信用金庫の役割

「信用金庫」は、地元の中小企業や住民の皆さまが会員（出資者）となって、お互いに助け合い、発展していく相互扶助の理念のもとに運営されている地域密着型の協同組織金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金）は、地元で資金を必要としているお客さまへのご融資資金となり、事業の繁栄や豊かな暮らしのお手伝いをするとともに、地域経済に安定的に循環される資金となって、地域社会の持続的な発展につながっています。

また信用金庫は、その社会的使命・役割の達成に向けて、右の3つのビジョンを掲げています。

当金庫は、「信用金庫」のひとつとして、地域経済の持続的発展に尽力するとともに、地域社会の一員として地元の皆さまとの強い絆とネットワークの構築に努めています。



貸出運営についての考え方

当金庫の貸出業務は、地域経済の発展に資することを目的に、信用金庫業務としての公共性、信用の維持、預金者保護、金融の円滑化等に留意し、健全かつ適正な運営のもとに行っています。また、特定の業種に偏らないようバランスのとれた貸出の運営に努めています。